

■ **あなたのご近所とのかかわりや地域福祉(※)についてお伺いします。**

※ 地域福祉

子どもからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、すべての住民が地域で生き生きとした生活が送れるように、地域住民・事業所・行政等が協働して進める福祉のことです。

問2. あなたの地域福祉に対するの思いとして、近いものに○をつけてください。(最も近いもの1つに○)

1. 行政が進めていくもの
2. 社会福祉協議会が進めていくもの
3. 地域で隣近所や民生委員児童委員等が手を取り合って進めていくもの
4. 行政、社会福祉協議会、民生委員児童委員、市の住民等が協力して作り上げるもの
5. 個人、家族が努力して作るもの
6. その他(具体的に)
7. わからない

問3. あなたがお住まいの地域では、どのような福祉活動がありますか。(該当するものにいくつでも○)

1. 子どもの見守り、防犯活動、子育て支援など
2. 一人暮らしの高齢者などの見守り、声かけ、安否確認など
3. 障がいのある方々との交流
4. 健康教室や介護予防教室、高齢者サロンなど
5. 介護やボランティア講座などの学習会の開催
6. 自主防災や災害時支援活動
7. その他(具体的に)
8. 特に行われていない
9. よく知らない

問4. あなたは、近所の人とどのような付き合いをされていますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 困りごとを話し合うなど、親しい付き合いをしている
2. 簡単な頼みごとや、物の貸し借りなどをしあう付き合いをしている
3. 立ち話や情報の交換をしあう付き合いをしている
4. 顔を合わせたとき、あいさつをしあうぐらいの付き合いをしている
5. ほとんど付き合いがない

問5. あなたは、近所の人とのかかわりについてどのようにお考えですか。
(最も近いもの1つに○)

1. お互いに心から打ち解けられる関係を築きたい
2. 時間の余裕の有無に関わらず、近所を中心とした助け合いや付き合いを大切にしたい
3. 時間の余裕があれば、近所を中心とした助け合いや付き合いを大切にしたい
4. 近所の協力はあてにせず、自分のことは自分でやりたい
5. その他(具体的に)
6. わからない

問6. あなたは、お住まいの地域の様々な住民活動(清掃活動や祭り、子ども会、PTAなど)への参加について、どのように感じていますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 地域の活動には積極的に参加したいと思う
2. 時間の余裕の有無に関わらず、負担にならない程度で参加したいと思う
3. 時間の余裕があれば、負担にならない程度で参加したいと思う
4. 地域の一員なので仕方なく参加する
5. 自分の生活や時間を優先したいので、地域の活動はあまり参加したくない
6. 地域との交流はあまり持ちたくないので参加しない
7. その他(具体的に)
8. わからない

問7. あなたがお住まいの地域には、どのような課題や問題があると感じていますか。(優先順位が高いもの3つに○)

1. ご近所との人間関係
2. 高齢者や障がい者が暮らしやすい施設や住宅、道路の整備
3. 高齢者や障がい者などの介護
4. 一人暮らしの高齢者や障がい者の生活支援
5. 高齢者や障がい者の社会参加やいきがい
6. 家庭での子育て
7. 青少年の健全育成
8. 防犯・防災など地域の安全
9. 経済的な面での困窮
10. 自分・家族の健康
11. その他(具体的に)
12. 問題があるとは感じていない

問8. 地域(町内や地区)の住民が支え合って生活していく仕組みを作るために、あなたが特に必要だと思うことはどのようなことですか。(優先順位が高いもの3つに○)

1. 住民自らが進んで日頃から相互のつながりをもつように心がけること
2. 町内会や自治会が中心となり住民相互の交流活動を積極的に進めること
3. ボランティアやNPO(※)の活動を盛んにすること
4. 支え合いの仲間づくりの機会と場所の確保
5. 支える人と支えられる人を調整する機関
6. 支え合いのきっかけとなる事業の創設と推進
7. 地域の課題を共有するための連絡会やネットワークの形成
8. 行政による地域福祉活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実すること
9. まちづくり推進協議会等地域活動の機能を強化すること
10. 支え合う意識の啓発
11. 行政、事業者、ボランティア、NPO(※)と住民組織との連携
12. その他(具体的に)
13. 特に必要と思うことはない

※ NPO

政府・自治体や私企業とは独立した存在として、社会的な活動を行う民間組織のことで、利潤目的ではなく、社会的な公益活動を行うことを目的とした組織・団体のことを指します。

■ 生活課題についてお伺いします。

問9. あなたは現在、日常生活を送る上で、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。(優先順位が高いもの3つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 自分の健康に関すること | 2. 家族の健康に関すること |
| 3. 収入・家計に関すること | 4. 子ども・子育てに関すること |
| 5. 介護に関すること | 6. 医療に関すること |
| 7. 住まいに関すること | 8. 仕事に関すること |
| 9. 近所づきあいに関すること | 10. 災害に関すること |
| 11. 日常の買い物や移動手段に関すること | |
| 12. 特にない | 13. その他() |

問10. あなたは、日常生活を送る上で困ったとき、誰に相談していますか。(優先順位が高いもの3つに○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 民生委員児童委員(※) |
| 3. 町内会長 | 4. 近所の人 |
| 5. 友人・知人 | 6. 市役所など行政機関 |
| 7. 社会福祉協議会 | 8. 医師・保健師 |
| 9. ヘルパー・ケアマネジャー等 | 10. 相談できる人がいない |
| 11. 相談していない | 12. その他() |

※民生委員児童委員

民生委員児童委員、主任児童委員は、『地域の見守り』などの活動を行いながら、地域住民の皆さんと同じ立場で相談に乗り、必要に応じて福祉サービスを受けられるように『関係機関へつなぐ』役割を果たしています。

問11. 悩みやストレスを感じたときに、相談がしづらくなる(相談し
たくなくなる)ことがあるとしたら、その理由は何ですか。
(優先順位が高いもの3つに○)

1. 気軽に相談できる相手がない
2. どこに相談してよいかわからない
3. 顔見知りの人に相談するのは気まずい
4. 知らない人に相談するのは不安
5. 自分や家族のことを他人に相談するのが恥ずかしい
6. 自分や家族のことを他人に知られたくない
7. 他人に頼りたくないので、自分で何とかしたい
8. その他()

問12. あなたは、自分が高齢や病気などで日常生活が不自由に
なった場合、地域の中で手助けしてほしいと思うことは、ど
のようなことですか。(優先順位が高いもの3つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 声かけ・見守り | 2. 話し相手 |
| 3. 買い物 | 4. ゴミ出し |
| 5. 掃除・洗濯 | 6. 子育ての相談 |
| 7. 玄関前の除雪 | 8. 屋根の雪下ろし |
| 9. 通院等の外出支援 | 10. 食事づくり・食事提供 |
| 11. 短時間の子どもの預かり | 12. 手助けの必要はない |
| 13. その他() | |

問13. 地域で日常生活に困っている人がいる場合、あなたが手助
けできるのは、どのようなことですか。
(優先順位が高いもの3つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 声かけ・見守り | 2. 話し相手 |
| 3. 買い物 | 4. ゴミ出し |
| 5. 掃除・洗濯 | 6. 子育ての相談 |
| 7. 玄関前の除雪 | 8. 屋根の雪下ろし |
| 9. 通院等の外出支援 | 10. 食事づくり・食事提供 |
| 11. 短時間の子どもの預かり | 12. 手助けするつもりはない |
| 13. その他() | |

問14. あなたの地域で災害が起こり、被災者がいれば救援・復旧活動に参加しますか。(最も近いもの1つに○)	
1. 参加する	2. できるだけ参加する
3. 参加しない	4. わからない
5. その他()	
問15. 地震や大雨による災害が起こったときの助け合いで、備えとして重要なことは何だと思えますか。(優先順位が高いもの3つに○)	
1. 地域での避難訓練	2. 危険箇所の把握
3. 日頃からのあいさつ、声かけや近所づきあい	
4. 防災対策の学習会	5. ボランティアの育成
6. 援助が必要な人の把握	7. その他()
生活困窮の支援のあり方についてお伺いします。	
問16. あなたは、地域の中で「生活困窮」について相談や報告をしたことはありますか。(最も近いもの1つに○)	
1. 相談や報告をしたことがある	2. 相談や報告をしたことはない
※ 1 を選んだ人は問16-1へ	
問16で「1. 相談や報告をしたことがある」に○をつけた方に問16-1 お伺いします。どちらに相談されましたか。(いくつでも○)	
1. 行政の相談窓口(※)	2. 地域の民生委員児童委員
3. 社会福祉協議会	4. その他の機関()
※ 行政の相談窓口 加賀市役所内の生活支援係・暮らし就労サポート室・地域包括支援センター・ふれあい福祉課等	
地域の相談窓口についてお伺いします。	
問17. 福祉に関する身近な相談相手として、民生委員児童委員がいますが、あなたがお住まいの地区の民生委員児童委員を知っていますか。(最も近いもの1つに○)	
1. 相談等実際に話をしたことがある	2. 知っているが相談したことがない
3. 今後、相談することもあると思う	4. 今後、相談することはないと思う
5. 知らない	

**問18. あなたがお住まいの地区の福祉協力員を知っていますか。
(最も近いもの1つに○)**

福祉協力員とは、区長と民生委員児童委員両名の推薦により、加賀市社会福祉協議会長と地区社会福祉協議会長が委嘱する地域の福祉ボランティアです。

- 1. 相談等実際に話をしたことがある
- 2. 知っているが相談をしたことがない
- 3. 今後、相談することもあると思う
- 4. 今後、相談することはないと思う
- 5. 知らない

**問19. あなたは虐待を連絡(通報)しなければならないことを知っていますか。
(最も近いもの1つに○)**

もし、虐待を受けた・虐待を受けていると思われる児童や高齢者、障がい者を発見した場合や、虐待を受けているのではないかと気づいた場合は、市町村や児童相談所(もしくは福祉事務所)に連絡しなければならないとされています。

- 1. 知っている
- 2. 詳しくは知らないが聞いたことはある
- 3. 発見し、通報したことがある
- 4. 発見したが通報したことはない
- 5. 知らない

■ 地域見守り支えあいネットワークについてお伺いします。

地域見守り支えあいネットワークとは、日常時から災害時までの幅広い視点から支援が必要な人を把握する見守り活動です。

民生委員児童委員と市が連携しながら、一人暮らし高齢者や障がいのある方など、民生委員児童委員の日頃からの活動に加え、本人の同意に基づき、名簿(避難行動要支援者名簿)を作成することで、民生委員児童委員や町内会長、消防など避難支援関係者と情報を共有し、日常時から災害時までの支援活動につなげる制度です。

**問20. あなたは、加賀市地域見守り支えあいネットワークについて知っていますか。
(最も近いもの1つに○)**

- 1. 名簿に登録している
- 2. いずれ登録することもあると思っている
- 3. 活動内容を知っている
- 4. 名前は知っている
- 5. 知らない

**問21. あなたが住んでいる地域にとって、このような『地域見守り支えあいネットワーク』は必要だと思いますか。
(最も近いもの1つに○)**

- 1. とても必要である
- 2. 必要である
- 3. 今後必要になってくる
- 4. 必要でない
- 5. わからない
- 6. その他()

問22. 地域での名簿(避難行動要支援者名簿)の活用は重要だと思いますか。
(最も近いもの1つに○)

1. とても重要である 2. 重要である 3. 今後重要になってくる
4. 重要でない 5. わからない 6. その他()

問23. あなたは、加賀市安心メールについて知っていますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

■ 成年後見制度についてお伺いします。

成年後見制度とは、高齢の方や障がいがある方で、判断能力が不十分になり、自分一人では介護サービス等の契約や財産の管理などが難しくなった場合に、後見人等を選定して支援を受けるしくみです。

加賀市社会福祉協議会では、平成25年度から『かが成年後見センターほっこり』を設立し、制度利用に関する相談や手続きの支援を行っています。

問24. あなたは、成年後見制度について知っていますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない 4. 知らない

問25. あなたやあなたの家族が、判断能力が十分でなくなってきた場合に成年後見制度を利用したいと思いますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 今、利用したい 2. 将来、利用したい
3. 利用したくない 4. どちらともいえない

※ 1 もしくは2を選んだ人は問25-1へ ※ 3 もしくは 4を選んだ人は問25-2へ

問25-1. あなたの代理人となる成年後見人には誰になってもらいたいですか。
(最も近いもの1つに○)

1. 親・子・配偶者・兄弟姉妹などの家族や親戚の人
2. 家族や親戚以外の後見人の研修を受けた人
3. 弁護士・司法書士・社会福祉士・行政書士などの専門職の人
4. 司法書士で組織された社団法人や社会福祉協議会などの法人後見
5. その他()

問25-2. あなたが、成年後見人制度を利用したくない理由、どちらともいえない理由は何ですか。(最も近いもの1つに○)

1. 制度がよくわからない
2. 費用の見通しがたたない
3. 手続きが面倒そう
4. プライバシーに立ち入ってほしくない
5. その他()

■ 今後の福祉施策についてお伺いします。

地域福祉を充実させていく上で、行政と地域住民の関係について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(最も近いもの1つに○)

1. 自分でできることは極力自分でいき、できるだけ行政はかかわらない
2. 行政も地域住民も協力し合うが、地域住民が積極的に取り組むべきである
3. 行政も地域住民も同じくらい協力し合い、ともに取り組むべきである
4. 行政も地域住民も協力し合うが、行政が積極的に取り組むべきである
5. 行政が解決すべきである

あなたは、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要だと思うことは何ですか。(優先順位が高いもの3つに○)

1. 健康づくりの推進(健康診断やがん検診など)
2. 介護予防や在宅福祉を支えるサービス(家事支援サービス・訪問介護・配食サービスなど)
3. 障がいのある人への支援の推進(『介護給付』や『訓練等給付』の推進や、相談窓口の強化)
4. 子育て家庭への支援(保育サービスの充実や、子育て世代の経済的負担軽減など)
5. 見守り・孤立予防の強化(地域見守り支えあいネットワークの推進など)
6. 地域福祉に関連する人材育成(福祉協力員・ボランティアの育成など)
7. 権利擁護事業・成年後見制度の利用促進
8. 福祉に関する相談体制の充実
9. 家事や生活を支援する仕組みづくり(日常生活のちょっとした困りごとへの支援や移動販売)
10. 住民がお互いに助け合えるまちづくり(個人の意思と家族、住民同士での地域の課題解決)
11. 地域における災害時の体制整備(避難支援・避難所の整備)

問28. 福祉に関するご意見や、日常生活で困られていること、こういうところをこうすれば、もっと住みやすくなるのではといった点など、下の欄にご自由にお書きください。

アンケートは以上で終了です。ありがとうございました。